

工 事 番 号							
設 計 年 度	令和 6 年度		味潟第2雨水排水ポンプ場1号ゲートポンプ更新工事 仕様書 三原市幸崎能地二丁目 仕 様 書				
施 工 月 日	令和 年 月 日						
施 工 方 法	請 負						
工 事 期 間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
機械設備設置工 1号ポンプ更新 一式							

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、三原市幸崎能地二丁目 味瀉第 2 雨水排水ポンプ場 1 号ゲートポンプ更新工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和 5 年 8 月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021 年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成 26 年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第 2 節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第 3 節 部分引渡し

建設工事契約約款第 38 条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第 4 節 検査

土木工事共通仕様書(令和 5 年 8 月広島版)『第 3 編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第 5 節 週休 2 日工事等

本工事は、週休 2 日工事の対象外とする。

第 6 節 情報共有システム(設計金額 500 万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>

- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第7節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工 程

- ## 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目 なし

第2節 用地

- 1 借 地 あらかじめ発注者との協議により当該ポンプ場内を使用することができる。

第3節 公害対策

- ## 1 事前・事後調査

調査区分 なし

調査時期	なし
------	----

調査内容	なし
------	----

範 囲 なし

第 4 節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、6（人／日）を見込んでいる。

第 5 節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8 時 3 0 分～1 7 時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第 6 節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m² 以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第 6 節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第7節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

（1）原因調査 監督員と協力して行なうものとする。

- | | |
|--------------|---|
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第7章 機械設備工事

第1節 工事

本工事は、味濃第2雨水排水ポンプ場1号ゲートポンプの更新を行うものである。

第2節 対象機器

横軸水中軸流ポンプ $\phi 500 \times 30 \text{ m}^3/\text{min} \times 2.4\text{m} \times 200\text{V} \times 22\text{kW}$ 一式

(1) 材質

吸込カバー	SUS316
吸込ボウル	2%NiFC
主軸	SUS316
破砕チップ	S31803
ライナーリング	SUS316
羽根車	SCS14
吐出管	2%NiFC
フラップ弁	SUS316
軸スリーブ	SUS316
平行キー	SUS316
羽根車ナット	SUS316
羽根車キャップ	SCS14

犠牲陽極、付属ケーブル、ケーブルベア、コイルスプリング、浸水検知器、その他運転に当然必要とされるものを含む。
工事箇所は既存のゲートを既設流用するため、ゲートにポンプを設置できるよう十分に調査したうえで施工を行うこと。

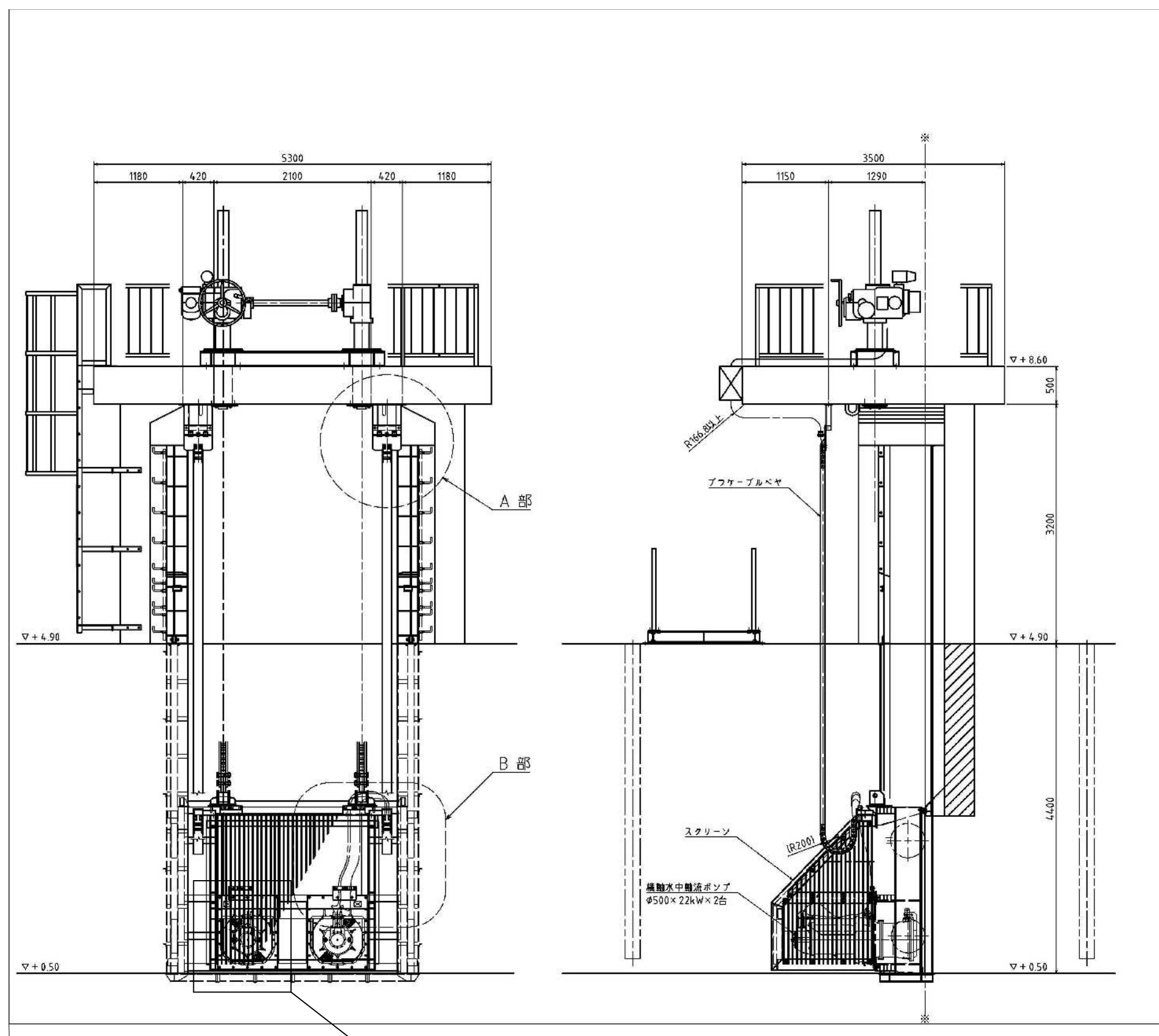
工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
設備工（機器費）		式		1	レベル1
ポンプ設備工		式		1	レベル2
ポンプ設備工		式		1	レベル3
設計技術費対象外		式		1	レベル4
* * 機器費 * *					
設備工		式		1	レベル1
ポンプ設備工		式		1	レベル2
労務費		式		1	レベル3
一般労務費		式		1	レベル4
機械設備据付労務費		式		1	レベル4
直接経費		式		1	レベル3
機械経費		式		1	レベル4
仮設費		式		1	レベル3
交通誘導員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
準備費					
準備費		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
準備費		式		1	レベル3
準備費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 据付工事原価 * *					
設計技術費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分額					
契約保証費					
* * 一般管理費計 * *					
* * 工事価格計 * *					
消費税相当額					
* * 請負工事費計 * *					



1号ゲートポンプ撤去新設

令和 6 年度	
工 事 名	味鋸第2雨水排水ポンプ場1号ゲートポンプ更新工事
工事場所	三原市幸崎能地二丁目
ゲートポンプ断面図	
三 原 市	

－ 参 考 資 料 －

令和 6 年度

味瀉第2雨水排水ポンプ場1号ゲートポンプ更新工事

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06.04.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	F 下水道機械設備		
	当世代	前世代	
復興補正区分 前払金支出割合区分 週休補正区分 契約保証区分	00 補正なし 00 補正無し 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
設備工（機器費）					Y1800F レベル1
ポンプ設備工	1	式			Y28003F レベル2
ポンプ設備工	1	式			Y280031F レベル3
設計技術費対象外	1	式			Y48003102F レベル4
単純な部分取替えを行う機器費 設計技術費[対象外]	1	式			#0040
横軸水中軸流ポンプ	1	台			F000000100 00
* * 機器費 * *					
設備工	1	式			Y1900F レベル1

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ設備工					Y29003F レベル2
	1	式			
労務費					Y390033F レベル3
	1	式			
一般労務費					Y49003301F レベル4
	1	式			
普通作業員					R0020 00
	1	人			
設備機械工					R0367 00
	5	人			
電工					R0090 00
	3	人			
機械設備据付労務費					Y49003302F レベル4
	1	式			
機械設備据付工標準賃金					R1130 00
	9	人			
直接経費					Y390035F レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械経費					Y49003503F レベル4
	1	式			
機械経費（率分）					SY49503F 00
	1	式			機械設備 単第0 -0001 表
仮設費					Y390036F レベル3
	1	式			
交通誘導員					Y4999 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	6	人			
* * 直接工事費 * *					
準備費					Z0002
準備費					YZ902 レベル2
	1	式			
準備費					YZ902001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準備費					YZ902001001レベル4
	1	式			
運搬処分費					V000000200 00
	1	式			単第0 -0002 表
共通仮設費率分					Z0010
計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
* * 共通仮設費 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...
* * 据付工事原価 * *					
設計技術費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計...

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分額 計算情報..... 対象額..... 率.....		機器補正率...			前払補正率... 対象額合計...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
* * 一般管理費計 * *					
* * 工事価格計 * *					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 請負工事費計 * *					

施工単価表

頁0 -0007

機械經費（率分）

SY49503F

單第0 -0001 表

式 当り

機械設備

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

運搬処分費

V000000200

單第0 -0002 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

現場発生品及び支給品運搬

SQ601

單第0 -0003 表

クレーン装置付トラック 2 t 積・2 t 吊

片道運搬距離 10.9km

回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック2t積 吊能力2.0t

S9056

單第0 -0004 表

時間 当り

[illegible]

— 数 量 総 括 表 —

令和 6 年度

味瀉第2雨水排水ポンプ場1号ゲートポンプ更新工事

ポンプ設備

[illegible]

直接労務費集計表

ポンプ設備

項 目	普通作業員	設備機械工	電 工	配 管 工	左 官 工	溶 接 工	はつり工		機械設備据付工
機 器 等 据 付 工	1.03	1.078							9.285
機 器 等 撤 去 工	0.412	4.3608							
(電 気) 材 料 集 計 表			2.367						
(電気) (撤去) 材料集計表			0.965						
合 計 人 工	1.442	5.4388	3.332						9.285
設 計 書 計 上 人 工 数	1	5	3						9

()

機 器 等 据 付 工 (1 / 1)

ポンプ設備

機 器 名 称	数 量	単位重量 (TON)	種別	歩 掛 り			据 付 工		輸 送 費 用 重 量 (TON)	備 考
				歩 掛 (人)	割増・ 低減率	補正 歩掛	第1～第6類	第7類(直材)		
1. 排水ポンプ	1	0.790	1	10.317		1	10.317		0.790	
2. スクリーン	1	0.22	7	1.078		1		1.078		
小計							10.317	1.078	0.790	.8 ton
機械設備据付工 (×0.9)							9.285人			
普 通 作 業 員 (×0.1)							1.03人			
設 備 機 械 工 (×1)								1.078人		

注：補正した歩掛は、標準歩掛の有効桁数と同一とし、
 以下は切り捨てる。

()

機 器 等 撤 去 工 (1 / 1)

ポンプ設備

機 器 名 称	数 量	単位重量 (TON)	種別	歩 掛 り			据 付 工		輸 送 費 用 重 量 (TON)	備 考
				歩 掛 (人)	割増・ 低減率	補正 歩掛	第1～第6類	第7類(直材)		
1. 排水ポンプ	1	0.79	1	10.317		0.4	4.127		0.79	
2. スクリーン	1	0.22	7	1.078		0.6		0.6468		
				小計			4.127	0.6468	0.790	.8 ton
				設 備 機 械 工 (×0.9)			3.714人	0.6468人		
				普 通 作 業 員 (×0.1)			.413人			
				機械設備据付工 (×1)						

注：補正した歩掛は、標準歩掛の有効桁数と同一とし、
以下は切り捨てる。

()

人 工 集 計 表

[illegible]

材 料 集 計 表 - 1

[illegible]

材 料 内 訳 表

	配線区間		ポンプ付属ケーブル				ポンプ付属ケーブル				ポンプ付属ケーブル										
			22sq				22sq				2.0 sq										
			4c				3c				3c										
自	至	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP								
ポンプ制御盤	1号ポンプ	5		15			5		15			5		15							
(1/1)	CHK (5- 1)	5		15			5		15			5		15							

(撤 去) 材 料 集 計 表 - 1

[illegible]

(撤 去) 材 料 内 訳 表

	配線区間		CE				CE				EM-CEE-S										
			22sq				22sq				2.0 sq										
			4c				3c				3c										
自	至	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP								
ポンプ制御盤	2号ポンプ	5		15			5		15			5		15							
(1/1)	CHK (5- 1)		5		15		5		15		5		15								

位置図

